

# 地球温暖化対策技術開発・実証研究事業(競争的資金)

早期に実用化が必要かつ可能な省エネルギー技術及び再生可能エネルギー導入技術の開発並びにグリーンイノベーションを推進するための実証研究を通じて、温室効果ガスの排出削減と再生可能エネルギー供給目標の達成を目指す。また、災害時などで、機関電力網からの電力供給が止まった場合でも、一定程度自立可能な低炭素型エネルギーシステムの確立を図るための技術の実証を行う。

## 開発成果と平成24年度重点公募課題

### 交通低炭素化技術開発分野

開発成果の例:

電気自動車用大容量リチウムイオン電池

- ・エネルギー密度160Wh/kg
- ・2010年市販のEVに搭載



重点公募課題:

物流の低炭素化を進めるための制度とその円滑な運用のためのシステムの構築に関する実証研究 等



### 住宅・オフィス等低炭素化技術開発分野

開発成果の例:

白色LEDを用いた高効率照明システム

- ・消費電力:約1/5倍
- ・価格:約1/7



重点公募課題:

既設住宅・建築物に適用可能で低コストな省エネルギー技術の導入に関する実証研究 等



### エネルギー供給低炭素化技術開発分野

開発成果の例:

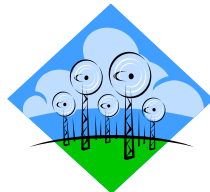
球状シリコンを用いた太陽電池

- ・シリコン使用量1/5
- ・低コスト15万/kW



重点公募課題:

風力発電等分散型エネルギーの広域運用システムに関する実証研究 等



### バイオマス・循環資源低炭素化技術開発分野

開発成果の例:

乾式メタン発酵法による都市型バイオマスエネルギーシステムの実用化



重点公募課題:

里地里山の保全に伴い生じる草木質バイオマスのエネルギー源としての利活用に関する実証研究 等

